

10

次代の組織・職場を育てるマネジメント
部長級職員研修

研修のねらい

- 部長職のマネジメント上の役割を明確にします。
- 戦略型マネジメントの要諦、後戻りしないマネジメントの展開方法を理解します。
- 組織のめざすべき姿を描くビジョンの策定方法を理解し、職員へ明示できるようになります。

多くの自治体において、部長職と課長職のマネジメント上の役割が曖昧になっており、部長職自身が「部長職のマネジメント」に戸惑いを感じている事象が見られます。部長職は戦略を立てる役割を担っており、戦略に関する知識と戦略策定の実践力が必要になります。また、重要な事案については、大局的見地から迅速に意思決定することが求められます。

本来マネジメントは組織に関わる全ての職員が担うものです。ただ、そのマネジメントは階層によって担う分野が異なります。本研修では、まず、なぜ自治体において戦略型行政運営が必要なのかを学び、それを理解した上で、部長職が担う戦略型マネジメントの具体的内容、マネジメント活動における課題の克服策を受講者全員で検討します。

さらに、【部下が持てる力を最大限に発揮して活躍できる組織風土の醸成】のためには、組織のめざす姿（ビジョン）を示すことが重要です。戦略型マネジメントを展開する上での指針ともなる組織ビジョンの策定手順を学び、実際に担当部門のビジョンを策定し、今後の組織運営に生かすことをめざします。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース	
午前	◎ オリエンテーション ▶ 「部長職と課長職の違い」 ▶ 「事前課題の振り返り」 ■ 自治体マネジメントと部長職の役割 1. なぜ、戦略型行政運営なのか (1) 自治体における戦略型行政運営の重要性 (2) 大局的見地から考える戦略型行政運営のあるべき姿 ◇ 短時間のグループ討議の連続 ◇
午後	2. 自治体版の戦略型マネジメント (1) 部長職における戦略型マネジメントの具体的内容 (2) 戦略型マネジメントにおける課題 ◇ グループ討議 ◇ 「スクラップの実効性」 ■ 組織の未来「ビジョン」を示す 3. 組織戦略(ビジョン)の策定 (1) ビジョンの具体的事例 (2) ビジョンの策定手順 ◇ 演習 ◇ 「担当部門のビジョンを策定する」 4. 働き方改革における役割 (1) 職場連携・職位連携・部門連携 (2) 導入の優先順位 ◎ まとめ

講座料 1日研修160,000～200,000円

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】 ※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円／冊(税別)